



2020年4月10日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 大塚 一男
(コード番号 5901 東証第一部)
問 合 せ 先 総務部長 浅田 真一郎
(TEL 03-4514-2001)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第4四半期において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2020年3月期第4四半期の連結決算において以下のとおり特別損失の発生が見込まれます。

※金額は概算

		連結
(1)	減損損失	60億円
(2)	投資有価証券評価損	18億円
(3)	関係会社株式評価損等	20億円

(1) 減損損失

当社の連結子会社であるメビウスパッケージング株式会社および東洋製罐株式会社等において、固定資産について減損処理をおこなったことなどにより、減損損失として約60億円を計上いたします。

(2) 投資有価証券評価損

当社および国内連結子会社が保有する政策保有株式の一部について、新型コロナウイルスの影響などにより株価が取得価格に対して大幅に下落したことから、投資有価証券評価損として約18億円を計上いたします。

(3) 関係会社株式評価損等

当社の一部海外子会社における財務状況の悪化にともない、関係会社株式評価損等として約20億円を計上いたします。

2. 業績予想値の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 785,000	百万円 25,000	百万円 23,500	百万円 5,500	円 銭 28.45
今回修正予想（B）	790,000	26,000	24,500	△2,500	△13.03
増減額（B－A）	5,000	1,000	1,000	△8,000	
増減率（％）	0.6	4.0	4.3	-	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	793,119	25,443	27,784	20,262	103.05

3. 修正の理由（直前の業績予想公表日：2019年10月31日）

売上高、営業利益および経常利益は、概ね前回予想通りに推移する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1.の理由により前回予想を下回る見込みです。

以上の理由から、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想を修正いたします。

なお、2020年3月期の期末配当金につきましては、当初予定と変更ございません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上